

第124号

# ひこね 市議会だより

城陽小学校であいさつ  
運動が行われました  
(12月2日撮影)

## 平成25年12月定例会

(12月2日～12月18日)

- 議会で決まったこと …………… 2～7
- 常任委員会視察報告 …………… 8～9
- 個人質問 …………… 10～15
- 子ども議会を開催しました… 16～17
- 市民説明会を開催しました… 18～19
- お知らせ …………… 20

## 12月定例会の結果

12月定例会では  
予算7件、条例9件、その他議案14件、会議案1件、  
決議案1件を原案のとおり可決・認定しました。請願  
は3件審査し、採決の結果、1件は採択、2件は不採  
択としました。

## 彦根市子ども療育センターの設置および管理に関する条例を改正



子ども療育センターの事業として、これまでから条例に規定している療育事業に加え、相談支援事業についても明記するなど、子ども療育センターの設置および管理に関する規定を整備するため、条例の全部を改正するものです。

## 彦根市廃棄物の処理および清掃に関する条例を改正

近年、ごみ集積所から資源物（アルミ缶・古新聞等）を持ち去る行為が多発していることから、廃棄物の持ち去り禁止を明記するもの。また廃棄物の処理手数料を改定し、1辺が1メートル未満の家庭用電化製品を原則無料とするほか、家庭からの粗大ごみ手数料すべてを有料にするなど、廃棄物の減量および再資源化を促進するために条例の一部を改正するものです。



## 彦根市地域づくり推進事業基金積立金

2億7千万円

地域の元気臨時交付金は、平成24年度の国の大型補正に呼応し、補正予算として計上した公共事業における地方負担額の約8割が国から交付されるものです。平成26年度に実施する事業の財源として、彦根市地域づくり推進事業基金に積み立てるものです。



(※イメージ画像です)

### 学校給食センター 整備事業

19億3千万円

豊郷町および甲良町と締結した湖東定住自立圏形成協定に基づき、平成27年4月からの学校給食センターの供用開始に向けて、1市2町で連携し、取組を進めるため、1日最大5千食規模の施設になる同センターを建設するための工事費です。

## 災害派遣医療チーム車両の購入

2,300万円

県の災害派遣医療チーム派遣体制整備事業費補助金<sup>ディーマット</sup>を活用し、DMAT（災害派遣医療チーム）隊員および必要機材を輸送するための車両を整備するものです。

<内容>

- ・四輪駆動、赤色灯、サイレン等がある基本性能
- ・多目的モニター、FAXプリンター複合機等の情報通信機器
- ・機器用収納棚、温・冷蔵庫等の活動支援機器
- ・ストレッチャー、半自動除細動器、モニター付除細動器等のドクターカー機能



▲購入予定の車両のカタログ

## 福祉病院教育常任委員会

### 彦根市病院事業の設置等に関する条例を改正

福祉病院教育常任委員会は、12月13日に委員会を開催し、2件の議案、1件の請願について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第1008号、第1113号
- ・請願第8号（仮称）彦根市総合体育館の建設ならびに屋外競技施設の充実を求める請願書

#### 【主な内容】

○議案第1113号については、消費税の増税は国の方針であり仕方がないが、国民の収入が減り続けていること、福祉のための社会保障の財源として導入されたが、一向に福祉が良くなる点から消費税増税に則った条例の改正に反対するとの意見があった。

○請願第8号に対して、本市の体育事業について、彦根市体育協会をはじめ関係団体が真剣に取り組んでおられ、議会としても協力したいため賛成するとの意見。また、5千人規模の施設の必要性と国体終了後の維持管理費について、市の財政負担を考え反対するとの意見があった。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決
- ・請願第8号は採択

## 市民産業建設常任委員会

### 彦根市営住宅の設置および管理の一部を改正

市民産業建設常任委員会は、12月13日に委員会を開催し、13件の議案、1件の請願について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第1111号、第1112号、第1114号、第1115号、第1116号、第1122号、第1123号、第1124号、第1125号、第1126号、第1127号、第1128号、第1129号
- ・請願第9号 TPP交渉からの撤退を求める請願

#### 【主な内容】

○議案第1111号については、家賃の決定にあたり、入居者の収入額の認定の方法について、第1112号については、ごみ処理手数料の改定について、市民への負担や周知方法について質疑があり、改定の必要性について答弁があった。また、議案第1114号から第1116号について、消費税増税に伴う条例改正には反対するとの意見があった。指定管理者の指定にかかる議案については、提案内容の履行確認等について質疑があった。

○請願第9号について、賛成の立場からTPP交渉から撤退しないと、日本の農業が衰退するとの意見があった。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決
- ・請願第9号は不採択

## 企画総務消防常任委員会

### 湖東定住自立圏形成協定を一部変更

企画総務消防常任委員会は、12月16日に委員会を開催し、8件の議案、1件の請願について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第109号、第110号、第117号、第118号、第119号、第120号、第121号、第130号
- ・請願第10号 特定秘密の保護に関する法律案が強行可決されたとき、抗議の意見書の提出を求める請願

#### 【主な内容】

- 議案第117号から120号までの4議案は一括審査し、新たに愛荘町を含めた1市4町で火葬場を全面改築するにあたり、環境の負荷を少なくするための取組や、火葬場建設中の代替措置について質疑があった。
- 請願第10号の審査では、法案の自身が理解できるような慎重な審議が求められる中、重要法案にもかかわらず、審議時間は衆参合わせても短く、拙速な採決が強行されたとの意見や、同法は国民の知る権利を奪うことや、何が秘密なのかも分からない上に、秘密の指定も行政の長が恣意的に指定することができる同法そのものに反対するとの意見があった。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決または認定
- ・請願第10号は不採択

## 決算特別委員会 10月21日・22日開催

### 審査 主な質疑

平成24年度彦根市各会計歳入歳出決算について

#### 【一般会計歳入】

- ・市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料関係では、不納欠損の内容と理由について、利用料・広告料減少の理由について、収入未済額の内容について
- ・税金や料金の未納に対する徴収や法的措置について

#### 【一般会計歳出】

- ・病児・病後児保育事業について、社会福祉費及び生活保護費の法内扶助費について、子ども療育センター運営経費について、社会福祉協議会に係る費用について、放課後児童クラブ運営事業について、現状や不用額の発生理由等について
- ・地方バス路線維持運行費補助金、湖東圏域公共交通活性化協議会、既存建築物耐震化促進事業の実績や状況について

#### 【特別会計】

- ・国民健康保険事業特別会計では、国保の加入世帯数、算定方法の県内他市との比較、不納欠損額減少の理由と収入未済額、未収金対策の強化策と滞納処分等の状況や徴収業務の現状について、レセプト点検共同事業負担金の実績と前年度との比較・効果について、高額療養費増大の現状と対策について、繰越金について

- ・下水道事業特別会計では、公共下水道事業の工事請負費における工事場所について、収入未済額減少の理由と未収金対策、徴収方法について、繰越明許の額が大きい理由について
- ・介護保険事業特別会計では、宅老所整備運営事業の補助金について、地域支援事業の給付費全体に占める割合について

### 討 論

賛成・反対それぞれの立場から討論あり

### 採決結果

賛成多数で原案のとおり認定

## 市庁舎耐震工事の決議案を全会一致で可決しました!

彦根市役所本庁舎の耐震工事については、緊急を要する案件であることから、前市長は、実施設計に伴う予算化をすると同時に、中央町仮庁舎の取得を行ったところです。

しかし、大久保市長は、現行案を実施するための予算計上を見送ると同時に、現行案を見直す旨の発言があったことから、事の重要性に鑑み決議を行ったものです。

### 彦根市役所本庁舎耐震工事にかかる議会の議決を重視し、明確な方向性を示すとともに、直ちに耐震補強工事に着手することを求める決議

彦根市役所の耐震診断により耐震補強工事が必要との結果を受け、平成28年度の完成を目指し、平成24年度補正予算にて実施設計費用に約1800万円が予算化され実施設計が執行された。また、仮庁舎には約5500万円投じている。

しかし、大久保市長は9月議会での耐震補強工事に関連する予算計上を見送った。その理由として市の厳しい財政状況を踏まえ事業費を抑制するため、当該実施設計による執務スペースの減少をどれだけ抑えられるのか、工法について比較・検討したいとのことであった。その検討結果については、特に最も多くの市民が訪れる1階窓口業務部分において、大型の耐震ブレースを複数配置する必要があることからかなりの制約を受けることとなり、今のままの使用形態を続けることが困難になり、市民を迎える窓口としてはふさわしくない形状となることが判明した。しかし、議会に対して耐震工事にかかる明確な方向性を示さないまま、12月議会にも予算計上をしていない。

よって、彦根市議会は、大久保市長に対し、来庁者や職員の生命と市民の財産を守るため、彦根市役所本庁舎耐震工事にかかる議会の議決を重視し、明確な方向性を示すとともに、直ちに耐震補強工事に着手することを求めるものである。

以上決議する。

平成25年（2013年）12月18日

彦 根 市 議 会

## 議 決 状 況

### 12月定例会の議決結果

議案番号	件 名	結果
議案第101号	平成25年度(2013年度)彦根市一般会計補正予算(第4号)	可決
議案第102号	平成25年度(2013年度)彦根市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第103号	平成25年度(2013年度)彦根市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第104号	平成25年度(2013年度)彦根市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第105号	平成25年度(2013年度)彦根市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第106号	平成25年度(2013年度)彦根市立病院事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第107号	平成25年度(2013年度)彦根市水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第108号	彦根市子ども療育センターの設置および管理に関する条例案	可決
議案第109号	彦根市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第110号	彦根市市税条例の一部を改正する条例案	可決
議案第111号	彦根市営住宅の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第112号	彦根市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第113号	彦根市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第114号	彦根市農業集落排水処理施設使用料条例の一部を改正する条例案	可決
議案第115号	彦根市公共下水道使用料条例の一部を改正する条例案	可決
議案第116号	彦根市水道事業給水条例の一部を改正する条例案	可決
議案第117号	愛荘町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて	可決
議案第118号	豊郷町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて	可決
議案第119号	甲良町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて	可決
議案第120号	多賀町と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて	可決
議案第121号	権利を放棄することにつき議決を求めることについて	可決
議案第122号	彦根市男女共同参画センターの指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第123号	ひこね燦ばれすの指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第124号	彦根市俳遊館の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第125号	夢京橋あかり館の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第126号	彦根市宮中央駐車場および彦根市宮南彦根駅前駐車場の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第127号	彦根市宮河瀬駅前西口駐車場、彦根駅前第1自転車駐車場、彦根駅前第2自転車駐車場、河瀬駅前東口自転車駐車場および河瀬駅前西口自転車駐車場の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第128号	高宮駅コミュニティセンターの指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第129号	金亀公園および荒神山公園の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決
議案第130号	平成24年度滋賀県自治会館管理組合一般会計歳入歳出決算につき認定を求めることについて	認定
報告第32号	平成25年度(2013年度)彦根市土地開発公社の事業計画の変更について	—
会議案第3号	彦根市議会委員会条例の一部を改正する条例案	可決
決議案第1号	彦根市役所本庁舎耐震工事にかかる議会の議決を重視し、明確な方向性を示すとともに、直ちに耐震補強工事に着手することを求める決議(案)	可決
請願第8号	(仮称)彦根市総合体育館の建設ならびに屋外競技施設の充実を求める請願書	採択
請願第9号	TPP交渉からの撤退を求める請願	不採択
請願第10号	特定秘密の保護に関する法律案が強行可決されたとき、抗議の意見書の提出を求める請願	不採択
請願第11号	特定秘密の保護に関する法律案について、国に対し、慎重な審議と廃案について意見書の提出を求める請願	取り下げ

企画総務消防常任委員会

気仙沼市では、大規模災害は必ず発生し、人間は災害を完全に防ぐことはできないと考え、人命最優先で被害の最少化を図る「減災」を基本とした防災対策を講じることとした。3・11の大震災でも市庁舎が被災を免れ、災害対策本部として機能できた。このことから、本市庁舎の耐震補強が喫緊の課題であると考える。

奥州市は、地域の話し合いによる自己判断、自己形成を求める「まちづくり協働事業」を、自治基本条例に沿って進めている。補助金決定方法一つにしても、市民投票の結果を加味するなど、市民の関心を引き付けるための工夫がされている。

筑西市では、災害に強いまちづくりにより女性の力を活かすことを目的に女性消防団が結成された。団員全員が応急手当指導員の資格取得を目指しており、また、ひとり暮らしの高齢者宅を個別訪問して防火診断に取り組んでいる。これら分野を異にした、実りのある研修ができ、今後の活動の糧としたい。



▲復興進まぬ現地の様子

視察日：10月7日～9日

宮城県気仙沼市

震災被害状況と復興計画について

岩手県奥州市

協働のまちづくり推進事業について

茨城県筑西市

女性消防団の活動について

福祉病院教育常任委員会

袋井市では、健康マイレージ制度により、「健康日本一」を目指されていた。カード方式と一切来庁が不要の携帯電話等による方式、子どもたちのすまいる手帳と三方式であり、特に、乳幼児から中学生までの「食育」に加えて「徳育」も含めて推進されている。

掛川市では、5箇所の地域健康医療支援センター「ふくしあ」を計画し現在3施設が稼働中で、縦割り行政を破り、医療・福祉・保険・介護の相談とサービスの



▲「ふくしあ」を見学

提供をしている。その施設には、市と社協、地域包括、訪問看護ステーションが入り、デイサービスも実施されていた。「ふくしあ」に来ると全て相談できるワンストップ体制である。

幼保一元化では、公立私立を問わず全て新設で、再編され公設民営方式であり、三百人以上の規模である。

津島市では、医師会、歯科医師会、薬剤師会、地域包括、訪問、居宅事業者、市民病院、行政による医歯薬介協議会を設置。また、電子連絡帳による医薬看、ケアマネ、ヘルパー等への情報提供がなされ、多職種が連携し、在宅医療を推進されていた。

視察日：10月7日～9日

静岡県袋井市

健康マイレージ制度について

静岡県掛川市

地域健康医療支援センター事業について

幼保一元化事業について

愛知県津島市

在宅医療連携拠点事業について



市民産業建設常任委員会

下関市は、フィルムコミッションについて10年前から取り組まれてきた先進都市であり、非営利公的機関であること、ワンストップサービスの提供、撮影内容は問わないの3原則に基づいて活動されている。市担当者や各団体等との横の連携により各手続きが円滑に進むこと、申請に対する助言や便宜を図るなどの支援により、製作者に安心をしてもらえていることが大いに参考となった。

周南市は、市内全耕地面積の23%に当たる耕作放棄地の解消や増加防止を目指し、国の補助を活用して、農業者や企業参入により耕作放棄地再生利用事業を実施している。また、耕作放棄地に牛を放牧して舌草刈りを行い、耕作地としての再生を行っている。また、鳥獣害防止対策としてこの制度を併用して、大規模緩衝帯等を作り効果を挙げている取組は大いに参考となった。

呉市は全国の中でもいち早く「ジェネリック医薬品促進通知サービス」による医療費削減に取組んでこられている。またレセプトデータを基に、データ

を分析するメーカーを活用し医療費の削減に取り組んでいる。彦根市も大いに参考にし、今後の医療費削減に取り組んでいかなければならないと強く感じた。



▲周南市での視察の様子

視察日：9月30日～10月2日

山口県下関市

フィルムコミッション、観光戦略について

山口県周南市

耕作放棄地再生利用緊急対策の活用事例について

広島県呉市

ジェネリック医薬品使用促進通知サービスによる医療費削減の取組について

彦根市への行政視察受け入れ状況について

彦根市議会では、全国各地の市議会から行政視察を受け入れています。前号以降の状況についてお知らせします。

日時	議会名	視察項目
10月1日	長崎県島原市議会	彦根城と観光施策について
10月2日	福岡県筑紫野市議会	ひこね元気計画21について
10月3日	東京都福生市議会	まちづくり（市街地再開発）四番町について
10月4日	島根県出雲市議会	藻刈船による水草の除去について
10月15日	埼玉県川越市議会	証明書等のコンビニ交付について
10月16日	愛知県豊田市議会	学校支援地域本部事業について
10月23日	宮崎県小林市議会	新観光振興事業（ひこにゃん）について
10月24日	北海道七飯町議会	新観光振興事業（ひこにゃん）・観光まちづくり事業について
10月28日	佐賀県伊万里市議会	新観光振興事業（ひこにゃん）について
10月31日	富山県朝日町議会	空き家適正管理条例について
11月6日	岩手県奥州市議会	新観光振興事業（ひこにゃん）について
11月8日	京都府精華町議会	駅東土地区画整備事業について
11月11日	東京都台東区議会	自殺対策ネットワーク事業について
11月18日	新潟県五泉市議会	新観光振興事業（ひこにゃん）について
11月19日	青森県八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟	湖東定住自立圏構想について

辻 真理子

**Q** 新修彦根市史  
第4巻の発刊は中止か



▲新修彦根市史

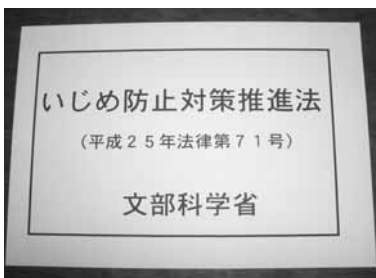
**Q** 「新修彦根市史通史編第4巻現代」の発刊中止は、市民にとって納得できるのか。

**A** 「新修彦根市史通史編第4巻現代」においては、記述内容について彦根市と執筆者との間で歩み寄ることができなかった。何故歩み寄ることができなかったのか。

**A** 現代史については、当事者が存命中であり、歴史的事実について、立場の違いなどによって評価が定まらないため、努力はしたが溝は埋まらなかった。よって「新修彦根市史通史編第4巻現代」の刊行は難しいと考え発刊しないと決断した。

**A** 第4巻現代の発刊は  
しないと決断

**Q** いじめ防止対策の  
現状と今後の対応



▲いじめ対策推進法

**Q** いじめの現状と防止対策の状況や効果は。

**A** いじめの認知件数は22件で昨年とほぼ同数。対策としては、市内全小中学校で「わが校のストップいじめアクションプラン」の策定、子どもや保護者からのアンケート、生徒の教育相談、家庭や地域での観察項目明示、支援員の配置等。これらは、いじめの未然防止、早期発見・対応につながった。

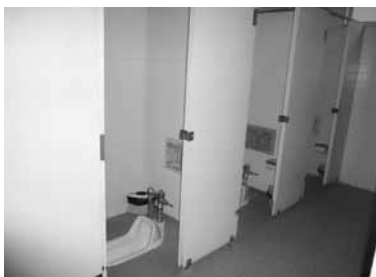
**Q** いじめ防止対策推進法による今後の対策は。

**A** 今後は同法律の定めにより、市や各学校がいじめ防止基本方針を策定する他、市や学校が実施すべきことを推進する等、いじめ根絶を図る。

宮田 茂雄

**A** いじめ防止対策  
推進法に則り対応

**Q** 今後は温水式  
洗浄便座の設置を



▲城東小学校のトイレ

**Q** 小中学校の洋式トイレの年次的計画は。

**A** 洋式化は幼稚園49%、小学校30%、中学校25%で50%に向け順次進める。

**Q** 避難場所としての体育館トイレは。

**A** 校舎の洋式トイレ化を優先。老朽化、悪臭がある体育館トイレは改修時に洋式トイレを設置するように財源確保に努力する。

**Q** 女子のトイレには温水式洗浄便座を。

**A** 通常の便座に比べ単価が高く電気工事が必要なため、多額の財源が必要になり実施は困難。

**Q** 今後は温水式洗浄便座の設置を。

**A** 学校の要望、児童・生徒の生活習慣の変化を踏まえ、総合的に判断する。

矢吹 安子

**A** まずはトイレの  
洋式化を順次進める



### 鍼灸マッサージ施術費 助成券の再開



▲鍼灸・マッサージ師会による体験マッサージ

**Q** 鍼灸マッサージ施術費助成の再開に関しては関係団体や業界から強い要望があること。また、先の請願に対し全議員の賛成でこの請願が採択されたことさらに、彦根市を日本一の福祉のまちにするとの市長公約がされていること。平成19年以前この制度が実施されていたこと等の経過もあり施術費助成制度の再開を行ってほしいが如何か。

**A** 助成制度については、地域の福祉施策を広範に検証し、今何が必要かということも考え合わせ、適切な対応が出来るものかどうかを検討したい。

安居 正倫



### 福祉施策を広範に 検証し対応を検討



### 子ども療育センター等の 充実対策は



▲子ども療育センター

**Q** 福祉保健センターの今後の利活用は。

**A** 障害福祉課、発達支援室を移し、福祉分野のサービス拠点とする。

**Q** 福祉保健センターの今後の新たな配置と臨時心理士の配置する。

**A** 発達支援室の充実は。相談は2か月待ちであり、正職心理士の新たな配置と臨時心理士の配置する。

**Q** 子ども療育センターを今後充実する対策は。

**A** 従来の事業の充実のため、「児童発達支援センター」に移行する。

**Q** あすなる教室の定員は。

**A** 百名を考えている。

**Q** 就労継続支援事業所の運営費補助金の考えは。

**A** 事業所が課題解決されることが基本であり、補助は考えていない。

**Q** 発達支援室の充実は。

**A** 相談は2か月待ちであり、正職心理士の新たな配置と臨時心理士の配置する。

小川喜三郎



### 児童発達支援センター として移行



### 女性の視点での 防災対策は



▲女性の割合が多い会議の様子

**Q** 平時から女性の視点を活かした防災対策の準備が重要。女性の視点での具体的な取組は。

**A** 避難所における良好な生活環境を確保するために、女性の視点が考慮された避難所運営となるよう、「彦根市避難所運営マニュアル」の策定に向けて、現在作業中である。このマニュアルを策定するにあたり、「彦根市避難所運営マニュアル策定ワーキンググループ」を立ち上げ、女性の視点が考慮されたマニュアルとなるよう、ワーキングメンバーの内、約4割を女性職員から選出した。

徳永ひで子



### ワーキングメンバー 4割を女性に

杉本 君江

**Q** 市中部に  
拠点図書館の整備を



▲現在の彦根市立図書館

**Q** 湖東圏域の中心的役割を果たす拠点図書館整備の進捗状況は。

**A** 湖東圏域内図書館整備等検討委員会において拠点となる図書館整備の望ましいあり方について種々協議を重ねていただいている。

**Q** 市中部に拠点図書館の設置を望むが、市内の図書館配置構想は。

**A** 検討委員会の報告書によると現在の図書館を残し、市の中央部に拠点図書館、南部に地域館を設置する3館構想が望ましいとされており、今後配置を検討していく。

**A** 中部に拠点館・南部に  
地域館を検討

山内 善男

**Q** 中学校給食は野菜、  
米など地元から



▲卸売市場東側の給食センター建設予定地

**Q** 共産党は自校方式で全ての中学校に給食実施を訴えてきた。平成27年度から全ての中学校を対象にセンター方式で給食が始まる。稻枝中の自校方式給食は存続し、鳥居本中は鳥居本小の給食設備を活用可能で見直すべき。地元食材の利用で食育と地域の活性化を図るべきでは。

**A** 食材は市農林水産課、農業委員会、JAと協議中。

**Q** 近隣町は全て地元産環境こだわりコシヒカリを使用しているが、米の消費拡大のために米飯増と地元産米を。

**A** 米は全て彦根または近隣産米を使う。回数は豊郷町、甲良町と協議したい。

**A** 米は全て彦根または  
近隣産米を使う

有馬 裕次

**Q** 少子高齢化で  
学校施設の空き教室は



▲城西ふれあいホール

**Q** 本市の学級の人数は。35人の選択が可能だが、加配教員がなくなり逆に生徒指導に対応できなくなり課題が残る。

**A** 小学校再編の考えは。児童数減の再編でなく小中一貫教育が必要。

**Q** 空き教室の地域への開放や利用状況は。

**A** 12小学校で放課後児童クラブ、中学校でも一時活用はある。

**Q** 高齢者福祉施設に空き教室を利用し、地域活動の拠点にできないか。空き教室がないので福祉施設活用は難しい。教育に支障がある。

**Q** 公有財産の考えは。

**A** 構造体の長寿命・耐久性を高め、ニーズに応える。

**A** 今後「空き教室」が  
増えることは無い



長曽根口御門の  
早期復元について

▶百年前の長曽根口御門



**Q** 長曽根口御門の早期復元について。

**A** 長曽根口御門については、門の復元と周囲の土塁および外堀も含め、彦根市の歴史まちづくり計画において、歴史に親しむ公園としての整備を計画している。現在、復元予定地の民間駐車場の公有化を図るため、地権者の理解を得る努力をしている。復元のタイムスケジュールもあり、一定の段階で適切な場所での復元も検討しつつ、公有化の実現に向け鋭意努力していく。

北村 收



復元に向け用地の  
公有化を進める



最終処分場建設に  
係る要望事項



▲道幅が狭い高根橋

**Q** 未着手事業の今後の見通しは。

**A** 昨年度より小野川の改修と市道整備、今年度より県道水谷彦根線の整備に着手したことで、未着手事業は矢倉川に架かる「高根橋」の拡張になった。河川改修事業に併せて実施する計画である。

**Q** 現在進行中の事業進捗状況と今後の見通しは。

**A** 国道8号バイパス9工区の用地取得率は約50%で、完了予定年度は明らかにされていない。国に対し9工区の早期完了とその先線となる彦根バイパスの早期事業化について要望していく。

安澤 勝



引続き県に対して  
強く要望していく



データヘルス計画  
実現への準備を



▲ジェネリック医薬品への切替PR

**Q** データヘルス計画の準備は。現在のところ、国からのデータヘルス計画に係る取組等についての通知等に接してはいないが、本市で実施している保健事業としては、特定健康診査のほか、レセプトをデータ化し医療費分析を行い、被保険者の方に保健師が適切な指導を行う事業を行っている。

**Q** 医師会に対し更なる良好な関係を。

**A** データヘルス計画は、保険者が加入者の疾病構造等を分析し、保健事業を効率的に見直すものであることから、医師会との連携を密にしていきたい。

上杉 正敏



データヘルス計画の  
情報収集を

田中 滋康

**Q** 市長交代で庁舎耐震  
実施設計が宙に



▲耐震化の実施が急がれる本庁舎

**Q** 市庁舎の耐震実施設計が既にできている。新市長がこれにストップをかけた。その理由は、執務スペースが30%減るのを少なくする工法への見直しと、既存施設の有効活用を図り、増築工事を避け、事業費を抑制したい2点である。耐震工事の実施を急ぐべきだが、具体的取組を問う。

**A** 本庁舎は災害対策の拠点で、市民の生命財産を守る重要な施設であり、耐震の必要性は認識している。現行の実施設計も含め、市民参加の検討委員会を4月には立ち上げ、市庁舎のあり方を決める。

**A** 市民参加の委員会を  
立ち上げ検討

**Q** 高くて払えない  
国保料の引き下げを



▶国保窓口

**Q** 年間所得300万円の世帯に所得の14%の保険料がかかり、滞納世帯が加入世帯の20%になっている。平成24年度決算で5億8千万円の黒字なら市民の負担を軽減するのが行政の責任であり、国保料の引き下げをすべきである。

**A** 国保会計は療養給付費や療養費等が年々増加してきており、繰越金を翌年度の財源等に充当することで保険料引き上げの抑制をしていることから引き下げはしない。医療費抑制で国保料引き下げにつながる特定健診の無料化の考えは。

**A** 無料化は国保会計負担となり検討が必要。

山田多津子

**A** 国保財政は厳しく  
引き下げはしない

**Q** 全国学力テストの  
学力差は



▶学力テスト算数

**Q** 学力テストは結果を分析・考察することが重要であるが、年度によって分析・考察に差があるのは何故か。

**A** 抽出調査の年には本市全体の傾向とまらない。

**Q** 学校によって学力の差があるということが。

**A** 学校によって差がある。全国学力テストの学校別成績の公表が解禁となるが教育長の見解は。

**A** 本市では学区制に基づいた学校指定であり、学校を自由に選択することができず保護者にとってメリットが無い。

**Q** 市長の見解は。

**A** 市民にとってメリットがあるか十分に検討し慎重に判断する。

赤井 康彦

**A** 学校によって差がある

馬場 和子



11年後の滋賀国体に備えての対応は



▲国体主会場誘致啓発用バッヂ

**Q** 選手養成アクションは、優秀な指導者を養成できる環境整備に努める。

**A** スポーツ関係団体と連携し、

**Q** 国体開催がスポーツ振興、地域活性化、総合体育館が災害時防災拠点を担う等、広く周知し早急に組織体制の準備を進める。

**A** 生涯スポーツの振興だけでなく、福祉や防災、青少年の健全育成の観点からの機能を備えた総合体育館の必要性を感じる。

**Q** 国体開催に向けた市民意識の高揚に向け手立てを。

**A** 国体開催がスポーツ振興、地域活性化、総合体育館が災害時防災拠点を担う等、広く周知し早急に組織体制の準備を進める。

**Q** 彦根を主会場とするためスポーツ施設の充実を図る意味でも総合体育館の整備要望があるが。

**A** 生涯スポーツの振興だけでなく、福祉や防災、青少年の健全育成の観点からの機能を備えた総合体育館の必要性を感じる。

市民意識の高揚と総合体育館の整備を



「はだしのゲン」は図書室にふさわしいか

▶ はだしのゲン (汐文社)



**Q** 授業教材としてとりあげたら違反か。

**A** 授業内容で判断する。

**Q** 市内小・中学校では授業教材に使用していないので、法律に違反しているものではない。

**A** 市内小・中学校では授業教材に使用していないので、法律に違反しているものではない。

**Q** 教育基本法、学校教育法、学習指導要領に違反しているのでは。

**A** 学校の図書室にどんな本を置くかは、児童生徒の実態や地域性等を考慮しており、各学校長の判断で配置される。

**Q** 教育委員会の見解は。

**A** 学校の図書室にどんな本を置くかは、児童生徒の実態や地域性等を考慮しており、各学校長の判断で配置される。

北川 元気

学校長の判断で配置される



市道の狭隘道路の拡幅整備を進めよ

▶ 市内の道幅が狭い道路



**Q** 本市の市道における幅員4m未満の狭隘道路の延長は何kmか。

**A** 市道の実延長約627kmのうち狭隘道路は182kmである。

**Q** 狭隘道路の拡幅に係る費用は、測量調査や分筆、構造物の移設、道路舗装工事費などが必要となる。条例を制定し取り組むべき事業ではないか。

**A** 狭隘道路の拡幅に係る費用は、測量調査や分筆、構造物の移設、道路舗装工事費などが必要となる。条例を制定し取り組むべき事業ではないか。

**Q** 住民説明会等を開催し、話し合いの中で住民の皆様と協働し、拡幅整備の合意形成が図れたところから、従来になかった測量や分筆費用などを市が負担することや門・塀等の移設に伴う助成金を支払うことを盛り込んだ要綱で推進する。

**A** 住民説明会等を開催し、話し合いの中で住民の皆様と協働し、拡幅整備の合意形成が図れたところから、従来になかった測量や分筆費用などを市が負担することや門・塀等の移設に伴う助成金を支払うことを盛り込んだ要綱で推進する。

**Q** 本市の市道における幅員4m未満の狭隘道路の延長は何kmか。

**A** 市道の実延長約627kmのうち狭隘道路は182kmである。

八木 嘉之

要綱を策定し事業を推進していく

# 子ども議会を開催しました

市議会では、議会開放推進委員会を設置し、市民に開かれた議会づくりを進めています。

その取組の一環として、11月9日(土)に子ども議会を開催しました。

彦根市の未来を担う小学校の児童に、子ども議会を通じて政治への関心を深めてもらい、彦根市の将来のことを考えて質問や提案をしてもらうことを目的に開催しました。

当日は、市内17小学校から24人の子ども議員が出席し、全体を3グループに分け、3人の議長が交代で議事を進行了ました。

子ども議員からは、いじめ問題をはじめ、環境、災害、福祉、観光、教育など、市政全般にわたる質問があり、市長をはじめ、教育長、各部長から答弁がありました。

傍聴にお越しいただいた方々には、子ども議員が緊張しながらも堂々と発言する姿に感動し、本会議の雰囲気や市政の一端がわかり、大変良かったとの感想をいただきました。



## 第1グループの質問・提案内容

小学校	氏名	質問・提案内容
城陽	岡林 伸樹さん	荒神山をよりよいレジャー施設に。自然の家を泊まりやすく
城北	小山志保子さん	彦根の福祉について。他市と比べて
若葉	堀川 晴陽さん	銀座商店街は存続できるかどうか。伝統ある銀座を守りたい
城東	小椋 陽向さん	銀座商店街の路上駐車、路上喫煙について。安心できるまちづくりを
稲枝北	川村 愛美さん	曾根沼干拓地の非農用地にレストラン等を。荒神山の松茸を復活
旭森	西岡 瑠七さん	学校で使用するノートをタブレットにすれば(学力向上の観点から)
亀山	赤田 理歩さん	彦根梨をPRしては。彦根梨のマスコットキャラクターを考案した
城南	北川 温子さん	各小学校にキャラクターを作りイベントを



## 子ども議会開催



### 第2グループの質問・提案内容

小学校	氏名	質問・提案内容
旭森	平賀 雅也さん	外来魚の駆除について
城南	炭田 翔悟さん	全国小学校学力テストについて
金城	山瀬もえかさん	防災。台風18号の時、彦根で起こったこと。今後の対策は
稲枝東	村木 新世さん	稲枝地区に図書館を
高宮	柏原 真子さん	中山道商店街の活性化について
城東	山田 珠里さん	琵琶湖を1年中使えるビーチに。湖岸を整備し商業施設を
佐和山	寺崎 七海さん	通学路の安全について（JR・近江鉄道の高架下）
城西	杉本 遥菜さん	彦根城に障がい者や高齢者が「また来たい」と思ってもらえる施設整備を

### 第3グループの質問・提案内容

小学校	氏名	質問・提案内容
稲枝西	堀部 克美さん	もっとテレビにでるなどひこにゃんのアピールを
城北	岸田 莉央さん	観光客を呼ぶために税金を使っては
城陽	石黒 優介さん	歴史遺産、風光明媚な彦根市を一周できるサイクリングロードを作っては
金城	赤松 歩依さん	いじめ防止対策について
河瀬	城貝 知里さん	雪の日の除雪について通学路の歩道もお願いできないか
平田	阿部丹衣奈さん	図書館の規模を大きくし、また分館もつくっては
鳥居本	伊吹 宥人さん	鳥居本はどうやったら人口が増えるか。どうして店がなく、道が狭いのか
城西	谷口 萌さん	インターネットが使えるWiFi機能を市内商店街や避難所に

# 議会基本条例(案)市民説明会を開催しました!

併せて、意見公募手続を実施!!

議会は、議会基本条例(案)にかかる市民説明会を11月9日(土)に、本会議場にて開催いたしました。また、意見公募手続期間(11月1日~29日)には、15件のご意見をいただき、そのうち市民説明会や意見公募でいただきました貴重なご意見を、議会として真摯に受けとめ、より良

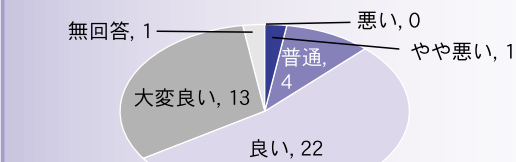
しました。当日参加いただいた41人の皆さんからは、多くのご質問や貴重なご意見をいただき1件のご意見に関し、条例(案)の見直しを行い、新たに条文を追加することといたしました。い彦根市議会基本条例の制定を目指してまいります。

## ~参加者アンケート結果~

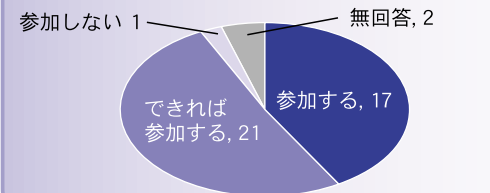
①議会基本条例(案)内容の理解度は?  
無回答, 1



②市民説明会という取組の評価



③議会報告会があれば、参加しますか?



開会のあいさつ



意見交換の様子



## 進行表

19:00	開会 議長あいさつ
19:05~20:00	模擬議会 (議会基本条例説明)
20:00~20:55	参加者からの質疑
20:55~21:00	副議長あいさつ
21:00~21:20	議場ロビーでの議員との意見交換

市民説明会でいただいた意見 全18件(5人)

## たくさんのご意見、ありがとうございました!!

意見公募手続期間にいただいた意見 全15件(6人)

**意見** 第12条の政務活動費で、これを活用した研修や先進地視察は当然のことだが、今後とも彦根市のためになる政務活動費の活用をお願いしたい。同条第2項で、政務活動費の用途基準および交付額について、必要に応じて調査検討とされているが、「必要に応じて」ではなく、毎年1回、定期的に適正なものか、調査検討をお願いしたい。

**回答** 政務活動費の収支報告は、領収書の原本を添付して提出し、市議会ホームページで公開しております。年額20万円が、議員の調査研究に十分な額ではないという声もあるなかで、年額20万円が市民から見れば第2の歳費と見られないように「必要に応じて」検討してまいります。議会として、議員が20万円で1年間通じて調査研究がしっかりできているのか、ということも含め、定期的に議論できるような環境づくりに努めていきたいと考えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

**意見** 第4条に追加して、「議員の政治倫理」に関する条文を設ける。例えば、北海道栗山町の条例には規定があるが、この条例案の第4条では、議員の政治倫理にまで踏み込んでいないと考える。

**回答** 議員は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)、政治資金規正法(昭和23年法律第194号)等の政治活動に関する諸法令を厳守し、常に規範意識を持って行動しなければなりません。ご意見を真摯に受け止め、第4条「議員の活動原則」の中で政治倫理に関する条文を追加してまいります。  
(追加する条項) 第4条  
(1) 市民の代表として高い倫理観が求められていることを自覚し、良心と責任感を持ってその責務を果たすとともに、品位の保持に努めること。

※ご意見・回答の詳細は、市議会HP「議会基本条例(案)へのご意見に回答します!」コーナーへ

議場コンサートを開催しました

平成25年3月定例会から休止していた議場コンサートは、市民の皆さまからの再開のご要望などを受け、12月定例会開会日に開催しました。

市内を拠点に活動されている女声コーラスグループ「コールほなみ」によるさわやかな歌声をおよそ40人の方々に鑑賞いただきました。

「千の風のように」やクリスマスにちなんだ「きよしこの夜」など6曲が披露され、会場に響き渡るコーラスに



聴き入っていました。

アンコールでは「彦根市民の歌」を会場の方々と合唱され、会場は惜しめない拍手とともに、心地よい雰囲気になりました。

中学生が本会議を傍聴

市民に開かれた議会を目指す議会開放の取組の一環として、12月9日に市内7中学校から、生徒24人に本会議を傍聴していただきました。

「議会を身近に感じることができた。」「大変貴重な体験ができた、とてもいい学習ができた。」などの感想をいただきました。



次の定例会は  
3月です



本会議・委員会の日程（予定）

月日	内容	時刻
3月3日(月)	開会	午前9時
3月10日(月)	代表・個人質問	
3月11日(火)		
3月12日(水)		
3月13日(木)		
3月14日(金)		
3月17日(月)		
3月18日(火)	市民産業建設常任委員会 企画総務消防常任委員会	午後2時
3月19日(水)	福祉病院教育常任委員会	午前9時
3月24日(月)	閉会	

編集後記

彦根市議会では、「議会基本条例(案)」を平成26年3月議会に提案するため、これまで議会改革特別委員会での議論を進めてきました。本号にも掲載しましたとおり、11月9日には本会議場で市民説明会を開催し、条例案に対するご意見をいただいたところです。これらを踏まえて今後の議会のあり方や議会だよりの編集にあいても、一層市民の皆さまに分かりやすいものになるよう努めます。議会へのさまざまなお意見をお待ちしております。

議会報編集委員会